

こころの思想塾（2022年後期）

新型コロナのためにしばらく休講になっていましたが、後期から思想塾を再開します。今回は、現代文明の危機的な様相（たとえばロシア・ウクライナ戦争など）を論じるとともに、日本思想・文化についても議論する予定です。現代文明を構成している西洋の近代主義の特質は何か。また、それとは異なった伝統をもつ日本思想の底流にあるものは何か。それを、講師の方による講義（予定）も含めて、参加者の皆さんと自由に議論したいと考えています。なお、今回は、木曜日の開催になります。



講師・オーガナイザー

佐伯 啓思 先生（京都大学名誉教授・人と社会の未来研究院特任教授）

専門：政治・経済を中心とした現代社会論・社会思想

1949（昭和24）年奈良県生まれ。東京大学経済学部卒。同大学院経済学研究科博士課程単位取得。滋賀大学経済学部教授などを経て、1993年～2015年京都大学大学院人間・環境学研究科教授、2015年～京都大学名誉教授。第4期文部科学省中央教育審議会委員。

1985年『隠された思考』でサントリー学芸賞、1994年『「アメリカニズム」の終焉』で東畑記念賞、1997年『現代日本のリベラリズム』で読売論壇賞、2007年第23回正論大賞。

著作に『自由とは何か』（講談社現代新書）、『日本という「価値」』（NTT出版）、『現代文明論講義ニヒリズムをめぐる京大生との対話』（ちくま新書）、『西欧近代を問い直す』『20世紀とは何だったのか』（ともにPHP文庫）など多数。

現代文明論、現代社会論、社会思想を研究テーマとし、現代社会を文明論的観点から捉え、政治、経済の分野を中心に広く評論活動をおこなっている。

開催日時： 2022年11月10日(木)、11月17日(木)、11月24日(木)、12月1日(木)
いずれも17時00～19時00分(講演1時間、ディスカッション1時間)

場 所： 京都大学 人と社会の未来研究院(京都市左京区吉田下阿達町46)
稲盛財団記念館3階 小会議室1
※第3回(11/24)のみ、同館1Fセミナー室になります。

※17時以降は正面玄関が閉まりますので、川端通南側裏口(駐車場手前)をご利用ください。
会場の都合上、18時までにご来場ください。遅れる場合は、事前にご連絡いただくようお願いいたします。

対 象： 学生、院生、研究者（ただし、継続して参加できる人）
定 員： 20人
参加料： 無料

＜お申込方法＞

E-mailにてお申込みください。件名に「こころの思想塾（2022年後期）申込み」と明記し、必要事項を記入の上、下記申込先にお送りください。

必要事項：

①氏名（ふりがな）②所属先（学部・学年）③連絡先メールアドレス

申 込 先： 下村智典（人と社会の未来研究院 特定研究員）

shimomura.tomonori.7a@kyoto-u.ac.jp

